

令和2年7月27日

新型コロナウイルス感染防止に対するガイドライン

国立第三中学校ソフトボール部

1, 活動前後に関する注意事項

- ・活動前(授業日の場合は、登校前)には必ず検温して集合する。その際、体温が37度以上もしくは体調に異常がある場合は、練習に参加せず、顧問に連絡し、自宅で休養をとる。
- ・活動後は、異常の有無にかかわらず、体調を確認し、顧問に報告する。

2, 活動中に関する注意事項

- ・公益財団法人日本ソフトボール協会のガイドラインに沿って稽古を行う。
→http://www.softball.or.jp/announcement/pdf/guidelines_coronavirus20200617.pdf
- ① バット、ヘルメット、グローブ、打撃用手袋、ロジンバッグなどは各選手が使用し、可能な限り他の選手との共用を回避するように努め、共用せざるを得ない用具については、こまめに消毒を行う
- ② 唾を吐く行為を禁止する
- ③ 選手、特に投手は指を舐めてはいけない
- ④ 握手、ハイタッチ、グータッチ、ハグなどの身体的接触を避ける
- ⑤ グラウンドレベルでの円陣は控える
- ⑥ ベンチ内での選手間の距離は、できるだけ2m(最低1m)確保する
- ⑦ ベンチ内には消毒液を設置する
- ⑧ ベンチ内から声援や指示を出す場合は、対人距離に注意する
- ⑨ 試合前の打順表最終確認の際は、可能な限りお互いの距離を取り、監督、審判の握手は行わない
- ⑩ 球審はマスクを着用する
- ⑪ 球審は捕手に触れてはいけない
- ⑫ 監督、コーチが審判に近づく際は最低2mの距離を保つ
- ⑬ 試合開始時の整列及び礼は、球審の集合準備の合図で両チームがベンチ前に整列しその場で礼をして行う。試合終了時も同様の形態とする
- ⑭ タオル・ペットボトル・コップ等の共用は避ける

3, 校外活動について

- ・大会などの校外活動に関しては、それぞれの大会のガイドラインに沿って活動する。
- ・移動に関しては、公共交通機関を利用する場合は、必ずマスクを着装し行動することとし、以下は、社会常識を踏まえ行動する。

- ・その他、それぞれの活動に際し、必要な対策を講じる必要がある場合、顧問から連絡する。

以 上